

がんプロ 研究シンポジウム

がん治療における標的探索から臨床まで

参加費
無料

開会の辞

東京理科大学 副学長 浅島 誠

乳がん幹細胞の解糖系代謝における atypical protein kinase C (aPKC) の役割

東京理科大学 薬学部 准教授 秋本 和憲

放射線治療の向上を目指して

—新たな放射線細胞応答メカニズムの発見と放射線治療への応用—

東京理科大学 薬学部 講師 月本 光俊

抗体医薬品の開発

中外製薬 製薬本部生産工学研究部 山崎 忠男

大学から発信する口腔粘膜炎用製剤の開発と評価

東京理科大学 薬学部 助教 河野 弥生

今後、乳がん分野で期待される薬物療法とは

順天堂大学 乳腺内分泌外科 教授 齊藤 光江

2016年

7月30日 (土) 13:30~17:00

東京理科大学葛飾キャンパス
図書館大ホール

JR常磐線「金町」駅 / 京成金町線「京成金町」駅下車、徒歩8分



主催: 文部科学省がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン / 東京理科大学

問合せ先: 東京理科大学 薬学部事務課 04-7121-3691 (直通)